

和田よしあきのプロフィール

昭和46年(1971年)10月10日生まれ。
平成7年早稲田大学 商学部卒業後、三菱商事(株)に入社し20年間勤務、インド・ペルーに駐在。
商社時代に培った「徹底した現場主義」が政治信条。

▶平成28年(2016年)4月/衆議院北海道第五区補欠選挙 初当選(以後3回当選)

▶防衛大臣補佐官、内閣府副大臣、内閣府政務官を歴任

現在、自由民主党北海道第五選挙区支部支部長

尊敬する人 岳父・町村信孝

好きな言葉 「至誠天に通ず」「失敗は成功の糧」

趣味 筋トレ・ラグビー・テニス・空手

家族 妻・長女

 **自民党** 比例代表も **自民党へ**

あなたを守る未来を創る

「挑戦」の先にある和田よしあきの「ミッション」

「暮らし」を守り抜く

- 物価高騰対策
- 持続可能な地方公共交通網の構築
- 更なる賃上げを実現させる環境整備
- 希望する人がより長時間働ける働き方改革
- 130万円の壁(健康保険・年金)の大幅引上げ

地域の「未来」を切り開く

- 「北海道バレー構想」実現で自治体の財政基盤を強化
- ファイターズ2軍やテーマパークなど魅力ある施設の誘致
- JR江別駅、恵み野駅、上野幌駅前の再開発
- もみじ台団地や北海道医療大跡地などの地域再開発ビジョン策定
- 千歳市、恵庭市、江別市の工業団地・物流センターなどの開発

「こども」・「家族」を守り抜く

- こども・若者の「教育」への徹底投資
- こどもと子育て世代への更なる支援拡充
- ひとり親世帯が孤立しない為の支援拡充

「いのち」を守り抜く

- 医療・介護・保育・幼児教育の更なる報酬改善
- 再生産が可能な農業
- 自衛隊員の処遇と生活・執務環境改善
- 質の高い生活・防災インフラの堅持

「日本」を守り抜く

- 真に国家国民を守る安全保障体制の構築
- 脅威国への経済的依存からの脱却
- 外国人による土地・企業買収の規制強化
- 国が厳格に管理する、責任・節度ある多文化共生社会の実現



私の決意

みなさまの暮らしが何より大切です。高市早苗総理の強いリーダーシップの下、経済対策を力強く推し進めてみなさまの暮らしを守ります。この一年間、地元でひたすらみなさまの声を傾けてきました。その声を実現するために全力を尽くします。みなさまのご期待を和田よしあきに託してください。



自民党公認

和田よしあき

54歳